

小 松 市 教 育 委 員 会 会 議 録							
会 議 名		平成30年 第3回小松市教育委員会定例会					
開 会 月 日		平成30年3月8日(木)		場 所		教育長室	
会 議 時 間		(開会)午前 10時00分 ～ (閉会)午前 11時00分					
休 憩 時 間		①(休 憩)午前・午後 時 分 ～ (再会)午前・午後 時 分 ②(休 憩)午前・午後 時 分 ～ (再会)午前・午後 時 分					
委 員 の 出 席	教育長	石黒 和彦		欠席	委員	北村 嘉章	出席
	委員	蘆邊 千鶴子		出席	委員	吉原 慎吾	出席
	委員	中惣 恭子		出席	出席委員4名、欠席委員0名		
出 席 説 明 員	教育次長兼教育庶務課長 山本 裕		出席	教育次長 道端 祐一郎		出席	
	未来の教育課長兼教育研究センター 所長 廣田 恵子		出席	図書館長 山崎 みどり		出席	
	学校教育課長 吉田 明生		出席	市立高校事務長 山口 和博		出席	
	青少年育成課長 東谷 勝美		出席	ひととものづくり科学館 副館長 浅野 幸恵		出席	
	教育庶務課総括参事 米津 貴之		出席	文化創造課主幹 川畑 謙二		出席	
	教育庶務課参事 池田 美和子		出席			出席	
書 記							
傍 聴 者		0 名					
会 議 に 付 し た 議 題	【議案】						
	議案第 4 号 小松市文化財調査委員会委員の委嘱について(文化創造課)						
	議案第 5 号 平成 30 年度小松市奨学金支給奨学生について(学校教育課)						
	議案第6号 小松市立小学校及び中学校の準教科書の無償措置に関する規則の一部の改正 する規則について(学校教育課)						
	【報告事項】						
	・寄附受納について(教育研究センター)						
	・学校給食調理等業務委託について(学校教育課)						
	・小松市立高校受検状況(市立高校)						
	・平成 30 年度小松市成人式における募金活動について(青少年育成課)						
	・サイエンスヒルズこまつ 3 月～6 月のイベントについて(ひととものづくり科学館)						

教 育 委 員 会 報 告

平成30年3月8日

【議案】	
	議案第 4 号 小松市文化財調査委員会委員の委嘱について
所管部課名	文化創造課
内 容	平成30年3月31日で、2年間の任期が満了になる小松市文化財調査委員会委員を新たに選任するもので、5名の委員はいずれも現職委員であり、委員として議決をもとめるもの。 人文・歴史：山前 圭佑 自然・動物：富沢 章 歴史・民族：橋本 正準 美術・工芸：高 賢誠 自然・植物：山崎 純一 任期 2018年(平成30年)4月1日～2020年3月31日 現職委員は7名であるが、史跡・考古の芝田悟氏、人文・歴史の新保紘子氏は今期をもって退任される。 退任された2名の代わりの委員については、現在人選しているところである。
教育委員等の意見	【北村委員】 なるべく早く代替の方を選任いただきたい。
	議案第 4 号 承認
	議案第 5 号 平成 30 年度小松市奨学金支給奨学生について
所管部課名	学校教育課
内 容	平成30年度小松市奨学金支給奨学生について、8中学校より、14名の申請があった。平成30年2月20日に開催の奨学金支給審査委員会の結果をふまえ、14名全員の奨学生について議決を求めるものである。
教育委員等の意見	【蘆邊委員】 ①奨学金の中身は昨年度と同様か。 【北村委員】 ②各学校より何名の推薦があったのか。 ③例年は何人くらいなのか。
回 答	①昨年度と同様の金額は 5 万円。返済を求めないタイプの奨学金の額としては、他市と比べても妥当である。 ②今年度、学校より 14 人の申請があり、就学援助を受けている生徒であるか否

	かや家庭の状況を鑑み決定してる。 ③例年20名程度の推薦を求めている。現在奨学生は、1年～3年まで約50名程度。
	議案第5号 承認
	議案第 6 号 小松市立小学校及び中学校の準教科書の無償措置に関する規則の一部を改正する規則について
所管部課名	学校教育課
内 容	小学校学習指導要領の改訂で、平成30年度より道徳の特別教科化、検定教科書の導入に伴い、「小松市立小学校及び中学校の準教科書の無償措置に関する規則」の一部を改正する。平成30年4月1日から施行するもの。
	議案第6号 承認
【報告事項】	
件 名	寄附受納について
所管部課名	教育研究センター
内 容	(株)勝木太郎助商店より寄附があったもの。 寄附物件：① 心肺蘇生法訓練教材 10 台 ② Windows タブレット 1 台 ①心肺蘇生法訓練教材:大人用と子供用をいただいた。中学生の心肺蘇生訓練に活用する。申請のあった学校へ貸し出しをする。 ②タブレット:学校のタブレットが故障したと時に貸し出したり、ICT インストラクターが学校へ授業に持参し、指導するときに活用する。
教育委員等の意見	
件 名	学校給食調理等業務委託について
所管部課名	学校教育課
内 容	・学校給食調理等業務委託について ○平成 29 年度業務委託の状況 1 委託事業者 (株)ニッコトラスト 平成 27 年 10 月 1 日から 3 校(芦城小、第一小、南部中)にて開始 更に平成 29 年 4 月 1 日から 3 校(日末小、芦城中、御幸中)も追加 2 委託内容等概要 ・自校方式による調理 ・献立は市内共通 ・食材料は「地産地消」を重視、安心安全なものを選定 3 業務委託評価 校長、栄養教諭、学校栄養職員が「学校業務評価表」に回答

	○平成 30 年度小松市学校給食調理等業務委託について 委託業者が(株)ニッコトラストと(株)グリーンハウスの2業者となる。 1. 委託校(10 校) ・芦城小、第一小、日末小、芦城中、御幸中、南部中:(株)ニッコトラスト ・安宅小、苗代小、丸内中、安宅中:(株)グリーンハウス ○平成 31年度小松市学校給食調理等業務委託について 1 安全安心なおいしい学校給食の提供 ・委託業者より専門性の高い衛生管理やきめ細やかなアレルギー対応による調理業務の連携 2 委託業務の範囲 市の給食調理員と同様の業務 3 安全衛生管理の責任所在 安全衛生の最終的な責任は小松市であり、教育委員会が指導・支援をする 4 委託事業者の選定方法 プロポーザル方式による選定 5 委託業務の進め方及び委託校 新たな委託予定校(5) ・荒屋小、今江小、符津小、栗津小、板津中 31年度以降も、委託状況を評価・検証しながら段階的に委託を予定
今後の方針	・委託事業者が増えることもあり、短期サイクルでの検証が必要になってくる。1 学期の状況について評価を行い、安全衛生管理の徹底を図るとともに、安全安心で質の高い給食をめざしていく。
教育委員等の意見	【蘆邊委員】 ①平成29年度の学校業務評価について、△が付いている項目はどういう理由からか。 【中惣委員】 ②各校では、給食試食会を行っているか。児童生徒のアンケートも行っているか。 【吉原委員】 ③報告の時間差があつて対応が遅れることはないか。 【北村委員】 ④新しい業者も入ることから検証をしっかりしてほしい。平成31年度の委託業者の選定には、新規の(株)グリーンハウスにも4～6月の段階で評価をする必要があるのではないか。

回 答	① 1 つは使用器具の傷み→改善されている。 もう一つは研修会への参加人数の減少→委託業者独自の研修も行っている。市への参加は代表者しか求めている。 ②給食試食会については、各学校独自に対応。アンケートは子どもにも実施している。 ③急を要するものについては、これまでどおり校長にじかに報告するので、遅れることはない。
件 名	小松市立高校の受検状況
所管部課名	市立高校
内 容	一般受検1名欠席で157名、芸術コース27名全員受検した。 平成30年度入学の受検の倍率は全体で1.06倍 他校をみると、進学実績の高い高校と実業系の高校(工業高校や商業高校)は受検倍率が高い 最近の生徒・保護者が望んでいることは、四年制大学への進学であり、進路指導を強化したい。教育課程の変更と受験体制にシフトした教育内容に変更しているところである。
教育委員等の意見	【吉原委員】 ①島根県は、生徒を県外の関西圏あたりから募集し、6年間で3倍くらいに増えているという事例をニュースで聞いた。今後生徒数を増やすことを考えたとき検討していく必要があるのではないかなと思う。 【北村委員】 ②県外からも受検できるのであれば、生徒数の増に向けて考えていくべき。福井県の中학생で芸術コース(音楽)を目指している生徒もいると思うので、PR をしていくべきである。
回 答	①今後は、県外からの生徒募集も視野に入れ、こまつ大学との連携をアピールして、大学につながる高校をPR できるよう考えていきたい。 ②今後スポーツも含め、芸術コースも募集を検討していきたい。
件 名	平成30年度小松市成人式における募金活動について
所管部課名	青少年育成課
内 容	今年の成人式会場での募金額は、31,020円。 「科学道100冊ジュニア」より選定した科学本11冊をサイエンスヒルズこまつに寄贈
教育委員等の意見	
今後の方針	

件 名	サイエンスヒルズこまつ3月～6月のイベントについて
所管部課名	ひととものづくり科学館
内 容	・「科学道 100 冊ジュニア」の科学本を今年度中に揃えていく予定でいる。設置場所についてはエントランスを検討中である。 ・イベント・体験教室ちらしを金沢市、白山市等金沢以南の全小学生にへも配布 ・3月～6月予定のイベント及び体験教室 - サイエンスヒルズこまつ4周年記念の企画 - ゴールデンウィークスペシャル企画 - ゲスト講師による体験教室 - 体験教室、 - レゴプログラミング体験教室 - 大人のためのサイエンスサロン等を企画
今後の方針	
教育委員等の意見	
【その他】	
件 名	青少年健全育成大会について
所管部課名	青少年育成課
内 容	2月11日に予定していた青少年健全育成大会が大雪により中止となった。 ・スマイルハート賞は、各受賞校へ青少年育成課より表彰状と副賞を届ける。各学校で、披露していただくことになっている。 ・ボランティアスタッフには、お礼として布バックとメッセージボード等を届ける。 ・社会教育賞の受賞者には、3月20日教育長室にて、教育長から表彰状を贈呈する。 また基調講演も中止になったため、講師の宮本延春氏の著書(2種類)を市立小・中高等学校とふれあい教室に2冊ずつ贈呈する。
教育委員等の意見	【北村委員】健全育成大会が中止になったのは残念であった。できれば子ども達に表彰状にお祝いメッセージをつけてあげてほしい。
	次回教育委員会会議日程について 日時:4月18日(水)午後1時30分～ 場所:小松市役所 6階 教育長室
教育委員からの意見・提言	
北村委員	・議会報告をしてほしい。 ・平成30年度の具体的な事業計画、新規事業、廃止の事業について次回教育委員会会議にてポイントを書面で提出してほしい。 ・社会教育委員の任命について、あて職の方を減らし、各分野で活動している方を増やした人選を検討してほしい。

蘆邊委員	特になし
吉原委員	先日放映された、中学生サミットは大変内容も良くすばらしかった。
中惣委員	市町村教育委員研究協議会の分科会に出席してきた。いじめ対策・不登校対策についての分科会で世田谷区では、子供のケア、保護者のケアを重視されていると聞き大変重要だと思った。、